

第1会場 仙台国際センター会議棟 2F 大ホール

開会式

8:05-8:20

シンポジウム1 SY1

8:20-9:50

乳癌発生のリスク評価と予防医療

座長：三好 康雄（兵庫医科大学病院 乳腺・内分泌外科）
植松 孝悦（静岡がんセンター 乳腺画像診断科）

SY1-1

相同組換え修復能の評価と遺伝性乳がんの発症予測

東北大学 加齢医学研究所 腫瘍生物学分野 千葉奈津子

SY1-2

Life histories of breast cancer

京都大学医学部 腫瘍生物学講座 小川 誠司

SY1-3

腸内細菌叢のDysbiosisが乳癌発症リスクとなる可能性の検証

九州大学大学院医学研究院 臨床・腫瘍外科 山田 舞

SY1-4

Cutting Edge of Preventive Care in Breast Cancer

Massachusetts General Hospital, Harvard Medical School, USA Tolga Ozmen

シンポジウム2 SY2

10:10-11:40

乳癌免疫療法のリアルワールドでの問題点、そして今後の展望

座長：石川 孝（東京医科大学 乳腺科学分野）
上野 貴之（がん研究会有明病院 乳腺センター）

SY2-1

Future of Precision Immunology: spatial predictors of immunotherapy response in TNBC

Vita-Salute San Raffaele University
San Raffaele Hospital, Italy Giampaolo Bianchini

SY2-2

バイオインフォマティクスで挑むリアルワールドデータ時代の乳がん研究

国立がん研究センター先端医療開発センター トランスレーショナルインフォマティクス分野 山下 理宇

SY2-3

地方の総合病院における医師と薬剤師の協働 ～免疫時代をどのように乗り越えるか～

住友別子病院 薬剤部 矢野 琢也

SY2-4

免疫療法の感受性に関わる腫瘍免疫微小環境の特徴～基礎的な立場から～

国立がん研究センター 先端医療開発センター 小山 正平

SY2-5

Triple Negative乳癌に対するPembrolizumab併用術前化学療法のMRI評価:早期治療効果予測の可能性

京都大学大学院医学研究科 放射線医学講座（画像診断学・核医学） 片岡 正子

SY2-6

実臨床からみた術前化学療法における免疫関連有害事象（irAE）予測の可能性

船橋市立医療センター 外科 坂田 治人

SY2-7

トリプルネガティブ乳癌治療の長期臨床成績と今後の課題

名古屋市立大学大学院 医学研究科 乳腺外科学分野 鱈淵 友美

シンポジウム3 SY3

13:10-15:00

乳癌外科的治療における新展開

座長：木下 貴之（国立病院機構東京医療センター 乳腺外科）
高橋 将人（北海道大学病院 乳腺外科）

SY3-1 New Techniques and Strategies in Breast Cancer Surgery: State of the Art with Intraoperative MRI and Mass Spectrometry

Department of Surgery, Yale School of Medicine, USA **Mehra Golshan**

SY3-2 保険診療下における早期乳癌ラジオ波焼灼療法 – まず何から始めるべきか –

国立がん研究センター中央病院 乳腺外科/日本乳癌学会RFAワーキンググループ **高山 伸**

SY3-3 乳癌ラジオ波焼灼療法（RFA）における病理組織学的検索法と効果判定

国立がん研究センター中央病院 病理診断科 **吉田 正行**

SY3-4 乳腺領域におけるロボット支援手術導入の試み

大阪大学医学部 乳腺内分泌外科 **島津 研三**

SY3-5 乳癌に対する内視鏡乳頭乳輪温存乳房切除術の変遷とロボット支援下手術の展望

亀田総合病院 乳腺科 **福間 英祐**

SY3-6 Introduction to Robotic Breast Surgery

Department of Surgery, Yonsei University College of Medicine, Korea **Hyung Seok Park**

シンポジウム4 SY4

15:20-16:50

ER/PgR低発現乳癌の基礎と治療戦略

座長：山本 豊（熊本大学病院 乳腺・内分泌外科）
山口 倫（長崎大学病院 病理診断科・病理部）

SY4-1 ER-low breast cancer subtypes: Current understanding and clinical implications

Breast Cancer Center Osnabrueck, Germany **Thorsten Heilmann**

SY4-2 女性ホルモン受容体の基礎医学

東京都健康長寿医療センター研究所 システム加齢医学/埼玉医科大学医学部 ゲノム応用医学 **井上 聡**

SY4-3 免疫組織化学染色1%から10%エストロゲンまたはプロゲステロン受容体陽性乳がんにおける遺伝子発現の検討

川崎医科大学附属病院 乳腺甲状腺外科学 **岩本 高行**

SY4-4 ER/PgR低発現癌の特徴と定義・診断をめぐる諸問題

東邦大学 医学部 病院病理学講座 **本間 尚子**

SY4-5 ER低発現乳癌の臨床病理学的特徴と予後に関する研究

慶應義塾大学医学部 一般・消化器外科 **永山 愛子**

SY4-6 ホルモン受容体陽性乳癌におけるER免疫染色率のカットオフに基づく予後および治療効果の解析

熊本市立熊本市民病院 乳腺・内分泌外科 **竹下 卓志**

SY4-7 乳癌におけるER発現レベル別の長期臨床成績と治療戦略に関する考察

名古屋市立大学大学院医学研究科 乳腺外科学分野 **松本 奈々**

第2会場 仙台国際センター会議棟 2F 橘

GBCC (KBCS) / JBCS Joint Session GJJS

8:20-9:50

Exploring Collaborative Research Opportunities between Japan and Korea: 2nd round

座長：Hee Jeong Kim (Department of Surgery, Asan Medical Center, Korea)

原 文堅 (愛知県がんセンター 乳腺科)

パネリスト：Kyung-Hun Lee (Department of Internal Medicine, Seoul National University Hospital, Korea)

下村 昭彦 (国立国際医療研究センター病院 がん総合内科/乳腺・腫瘍内科)

Cohort Study of Asian Breast Cancer Patients with BRCA 1/2 Mutation (KoREa-BSG 06)

Department of Surgery, Hanyang University College of Medicine, Korea Chihwan David Cha

Survey study of Knowledge, Attitude, and Medical Policy of Fertility Preservation Counseling

Department of Surgery, Asan Medical Center, Korea Young-Jin Lee

Prospective/retrospective registry of male breast cancer patients in the Asian-Pacific region

国立国際医療研究センター病院 がん総合内科/乳腺・腫瘍内科 下村 昭彦

Prognostic Impact of Adjuvant Endocrine Therapy by Age for Patients with T1a/bN0M0 ER Positive and HER2 Negative Breast Cancer

岡山大学病院 乳腺・内分泌外科 高橋 侑子

会長特別企画 PSP

10:10-11:40

J-STARTが変える乳癌検診の未来

座長：大内 憲明 (東北大学大学院医学系研究科)

丹黒 章 (徳島平成病院)

PSP-1 J-STARTが伝えるレガシー

東北医科薬科大学 医学部 乳腺内分泌外科 鈴木 昭彦

PSP-2 Lessons learned from the J-START results – Rethinking screening mammography in Japan –

静岡がんセンター 乳腺画像診断科 植松 孝悦

PSP-3 超音波検診が導入された際の検診体制や精度管理に関する課題

北海道大学病院 乳腺外科 高橋 将人

PSP-4 今後の乳がん検診を見据えて検討すべき課題

聖路加国際病院 放射線科 角田 博子

PSP-5 J-STARTの評価と今後への期待

つくば国際プレストクリニック 乳腺外科 植野 映

特別発言

東北大学大学院医学系研究科 大内 憲明

シンポジウム5 SY5

13:10-14:40

脳転移制御への挑戦

座長：山内智香子 (滋賀県立総合病院 放射線治療科)

原 文堅 (愛知県がんセンター 乳腺科)

SY5-1 乳癌脳転移の疫学と薬物治療

東海大学 医学部 乳腺・腫瘍科学 新倉 直樹

SY5-2 薬物療法による脳転移制御への挑戦

神奈川県立がんセンター 乳腺外科 山中 隆司

SY5-3 脳転移制御への挑戦 放射線治療医の立場から

京都大学 医学部 放射線腫瘍学・画像応用治療学 吉村 通央

SY5-4 乳癌脳転移に対するガンマナイフ治療の治療成績の変遷と神経死発生リスク評価ツールの検証

千葉県循環器病センター ガンマナイフ治療部 青柳 京子

SY5-5 脳転移におけるがん細胞とグリア細胞の多面的相互作用

金沢大学がん進展制御研究所 腫瘍細胞生物学研究分野 平田 英周

日本乳癌学会・日本腫瘍循環器学会 合同シンポジウム JSY1

15:00-16:30

チームで取り組む乳癌患者の心機能保護

～乳癌治療医と循環器専門医が連携し、乳癌治療からあなたのハート（心臓）を守ります～

座長：向井 幹夫（公益財団法人大阪府保健医療財団 大阪がん循環器病予防センター）

清水千佳子（国立国際医療研究センター病院 乳腺・腫瘍内科）

JSY1-1 乳がん治療医からみた腫瘍循環器連携の重要性

国立国際医療研究センター病院 がん総合内科／乳腺・腫瘍内科 下村 昭彦

JSY1-2 がん治療関連心血管毒性（CTR-CVT）の最近の話題

がん研究会有明病院 腫瘍循環器・循環器内科 志賀 太郎

JSY1-3 乳がん治療による心毒性 日本におけるリアルワールドエビデンスから

国際医療福祉大学成田病院 循環器内科 杉村宏一郎

JSY1-4 乳癌領域でのライフスタイル・インターベンションについて

がん研究会有明病院 乳腺センター 青山 陽亮

JSY1-5 晩期心血管合併症とがんサバイバーシップを考える

公益財団法人大阪府保健医療財団 大阪がん循環器病予防センター 向井 幹夫

特別発言

NPO法人キャンサーリボンズ 山崎多賀子

第3会場 仙台国際センター会議棟 2F 萩

委員会企画 国際委員会

8:20-9:35

国際学会報告 (SABCS2023, GBCC2023, TIBCS2023)

座長：上野 貴之（がん研究会有明病院 乳腺センター）

田根 香織（兵庫県立がんセンター 乳腺外科）

1. SABCS2023 Travel Grant 報告

委員会 - 国際 -1 Expression and co-expression patterns of TROP2 and HER2 in breast cancer: implications for bispecific antibody-drug conjugate therapy

国立がん研究センター中央病院 腫瘍内科 大西 舞

委員会 - 国際 -2 Selective elimination of CD169⁺ macrophages in lymph nodes invaded by breast cancers

京都大学医学部附属病院 乳腺外科／京都大学 医生物学研究所 前島佑里奈

Eribulin Induces Chromosomal Instability and Enhances cGAS Expression in the Nucleus of Triple-Negative Breast Cancer

千葉大学 臓器制御外科学 山田 英幸

2. GBCC報告

国立がん研究センター中央病院 乳腺外科 渡瀬智佳史

3. TIBCS報告

東京慈恵会医科大学 乳腺・内分泌外科 伏見 淳

委員会企画 規約委員会**10:10-11:20****乳癌取り扱い規約第19版 変更点の解説**

座長：杉江 知治（関西医科大学香里病院 化学療法センター）
津田 均（医療法人社団誠馨会 千葉メディカルセンター 病理診断科）

臨床編

虎の門病院 乳腺・内分泌外科 川端 英孝

病理編

長崎大学病院 病理診断科・病理部 山口 倫

バイオマーカー（遺伝子を含む）

関西医科大学香里病院 化学療法センター 杉江 知治

治療効果判定基準

国立がん研究センター東病院 腫瘍内科 向井 博文

規約委員の間で、乳癌取り扱い規約第19版への改訂作業がすすめられてきた。特に難航してきたのが乳癌の組織分類である。改訂に臨む考え方、主な変更予定の点につき、現時点での進捗状況を臨床編、病理編、バイオマーカー、治療効果判定基準に分けて解説いただく予定である。

委員会企画 編集委員会**13:10-14:40****Breast Cancer企画 ～臨床研究を始めてみよう～**

総合司会：上野 貴之（がん研究会有明病院 乳腺センター）

1. Best of Breast Cancer 表彰式

表彰者：上野 貴之（がん研究会有明病院 乳腺センター）

Survival advantage of locoregional and systemic therapy in oligometastatic breast cancer: an international retrospective cohort study (OLIGO-BC1)

杏林大学医学部付属病院 乳腺外科 井本 滋

Artificial intelligence computer-aided detection enhances synthesized mammograms: comparison with original digital mammograms alone and in combination with tomosynthesis images in an experimental setting

静岡県立静岡がんセンター 乳腺画像診断科兼生理検査科 植松 孝悦

Detection of high-risk patients resistant to CDK4/6 inhibitors with hormone receptorpositive HER2-negative advanced and metastatic breast cancer in Japan (KBCSG-TR- 1316)

岐阜大学医学部附属病院 乳腺外科 二村 学

A prospective analysis of two studies that used the 5-mm interval slices and 5-mm margin-free method for ipsilateral breast tumor recurrence after breast-conserving surgery without radiotherapy

Venous thromboembolism in Japanese patients with breast cancer: subgroup analysis of the Cancer-VTE Registry

国立病院機構 四国がんセンター 乳腺外科 大住 省三

Prognostic effect of subsequent childbirth after the diagnosis of breast cancer using propensity score matching analysis

聖路加国際病院 乳腺外科 越智 友洋

HER2-positive invasive lobular carcinoma: a rare breast cancer which may not necessarily require anti-HER2 therapy. A population-based study

Department of Gynaecology and Obstetrics, Jean Verdier Hospital, France Samia Kada Mohammed

2. 第24回Breast Cancer 優秀論文賞講演

講演司会：林田 哲（慶應義塾大学医学部 一般・消化器外科）
山口 倫（長崎大学病院 病理診断科・病理部）

Programmed death ligand 1-positive immune cells in primary tumor or metastatic axillary lymph nodes can predict prognosis of triple-negative breast cancer even when present at < 1% in the tumor region

国立病院機構北海道がんセンター 富岡 伸元

Factors associated with financial toxicity in patients with breast cancer in Japan: a comparison of patient and physician perspectives

がん研有明病院 乳腺センター 佐伯 澄人

3. 講演

座長：上野 貴之（がん研究会有明病院 乳腺センター）

臨床研究の始め方・論文のまとめ方

大阪公立大学大学院 乳腺外科学 柏木伸一郎

4. パネルディスカッション

座長：上野 貴之（がん研究会有明病院 乳腺センター）
林田 哲（慶應義塾大学医学部 一般・消化器外科）
山口 倫（長崎大学病院 病理診断科・病理部）

パネリスト： 大阪公立大学大学院 乳腺外科学 柏木伸一郎
東京大学医学部附属病院 乳腺内分泌外科 田辺 真彦
島根大学医学部附属病院 乳腺センター 角舎 学行
川崎医科大学 乳腺甲状腺外科学 平 成人
埼玉医科大学国際医療センター 乳腺腫瘍科 石黒 洋

Breast Cancer誌は1994年に創刊されて以来、日本乳癌学会のオフィシャルジャーナルとして国際的に発展してまいりました。そのミッションは、乳癌に関する基礎、臨床、トランスレーショナルリサーチを促進し、乳癌リサーチの分野に新たな科学的視点を与える、というものです。本年度も日本を含めた多くの国から、たくさんのすぐれた論文を発表いただきました。本セッションは、日本乳癌学会の会員の皆様に、日常の臨床経験のなかから、どのように臨床研究を企画・開始し、実行・完成させていくのかという観点から、毎年多数の臨床研究を発表されている柏木伸一郎先生（大阪公立大学乳腺外科学講座）をお迎えし臨床研究の進め方のお話をいただきます。また Breast Cancerのeditorやreviewerとして活躍されている先生方と臨床研究の進め方についてディスカッションできればと思います。自分で臨床研究を行いたい、後輩の指導をしたい、という皆様の積極的な参加をお待ちしております。

委員会企画 学術委員会

15:00-16:10

研究奨励賞受賞講演および日本乳癌学会班研究報告

座長：佐治 重衡（福島県立医科大学 医学部 腫瘍内科学講座）
平 成人（川崎医科大学 乳腺甲状腺外科学）

1. 研究奨励賞受賞者講演

委員会 - 学術 - 1

**乳癌患者組織及び患者由来オルガノイドにおける腫瘍内不均一性の検討
日本における乳癌患者の経済毒性に関する研究**

がん研有明病院 乳腺センター／がん研究所 がんエピゲノムプロジェクト 佐伯 澄人

委員会 - 学術 - 2

遺伝子発現解析に基づいた乳がんの腫瘍内細胞不均一性に関する研究

昭和大学江東豊洲病院 乳腺外科／国立がん研究センター研究所 病態情報学ユニット 都倉 桃子

多細胞間遺伝子ネットワーク解析による非浸潤性乳管がんの進展過程の原理解明に基づいたリスク層別化の取り組み (～非浸潤性乳管がんの治療精密化を目指して～)

東京大学新領域創成科学研究科 メディカル情報生命専攻/聖マリアンナ医科大学 乳腺・内分泌外科/
国立がん研究センター東病院 乳腺外科 永澤 慧

2. 日本乳癌学会班研究報告

乳房部分切除後の局所治療の標準化に関する研究 (第29回中間報告)

第29回班長：がん研究会有明病院 乳腺センター 坂井 威彦

遺伝性乳癌卵巣癌症候群 (HBOC) 診断後の心理的・身体的変化の評価 (第28回最終報告)

第28回班長：東北大学病院 総合外科 (乳腺内分泌外科) 原田 成美

本セッションでは2024年度第30回日本乳癌学会研究奨励賞を受賞された3名の先生に受賞講演をいただきます。また、班研究報告として2023年度第29回班研究の中間報告と2022年度第28回班研究の最終報告をいただきます。

第4会場 仙台国際センター会議棟 2F 桜1

委員会企画 教育・研修委員会

8:20-9:20

新たな教育プロジェクトの始動

座長：石黒 洋 (埼玉医科大学国際医療センター 乳腺腫瘍科)
遠山 竜也 (名古屋市立大学大学院医学研究科 乳腺外科学分野)

教育プロジェクト概要

滋賀県立総合病院 放射線治療科 山内智香子

教育セミナー企画WGの活動紹介

愛知県がんセンター 乳腺科 澤木 正孝

教育ツール作成企画WGの活動紹介

慶應義塾大学医学部 一般・消化器外科 林田 哲

市民啓発WGの活動紹介

岡山大学病院 乳腺・内分泌外科 枝園 忠彦

日本乳癌学会教育・研修委員会では、乳腺専門医・認定医セミナー (旧乳腺専門医セミナー) 開催や、乳腺腫瘍学の編集・改訂、学術総会時の教育セミナーをはじめとする各種セミナーの企画などを行ってきた。学会としての教育・研修活動を活性化する目的で、2023年には教育ツール作成企画WG・教育セミナー企画WG・市民啓発WGの3つのWGを新たに結成し、活動を広げている。特に、コロナ禍で盛んとなった、webセミナー開催やweb上で学習できる教育資料の作成やそれらの活用などに力を入れている。本委員会企画では、新たなWGでの活動内容について紹介し、学会員の全職種・全世代に喜ばれる教育・研修活動の推進についてディスカッションする予定である。

委員会企画 働き方検討委員会

10:10-11:20

ご活用下さい！ 外來說明支援ビデオ&働き方コンテスト授賞式

座長：明石 定子 (東京女子医科大学 医学部 外科学講座 乳腺外科学分野)
荻谷 朗子 (日本赤十字社医療センター 乳腺外科)

外來說明支援ビデオの開発経緯と制作過程

東京慈恵会医科大学 乳腺・内分泌外科 伏見 淳

説明動画導入が及ぼす患者および主治医への効果

大阪大学大学院医学系研究科 乳腺・内分泌外科 塚部 昌美

働き方コンテスト優勝チーム表彰・受賞発表

働き方検討委員会では2023年度より、外来の説明時間を削減する目的で外來說明支援動画作成を行っている。現在センチネルリンパ節生検、乳房手術、郭清の動画が完成しており、①内容の紹介と今後の動画作成予定について、②作成された動画の活用方法と、その効果のアンケート調査結果を報告する。本企画では知恵の共有として、今年度から開始された働き方改革に対する各施設の取り組みについて募集を行った。応募された各施設より自施設の取り組み・工夫を発表していただく。発表を聞くことで、自分たちが効率よく働くために行動できる具体的なことを知ることができる。本企画が業務負担軽減の一步につながる場となることを目指す。

第5会場 仙台国際センター会議棟 3F 白檜

委員会企画 将来検討委員会（ラジオ波焼灼療法検討ワーキング）

8:20-9:50

保険収載されたラジオ波焼灼療法

座長：高橋 将人（北海道大学病院 乳腺外科）
木下 貴之（国立病院機構東京医療センター 乳腺外科）

総論

北海道大学病院 乳腺外科 高橋 将人

適正使用指針

国立病院機構東京医療センター 乳腺外科 木下 貴之

標準的手技

群馬県立がんセンター 乳腺科 藤澤 知巳

実施上の注意点（放射線治療医から）

久留米大学病院 放射線腫瘍センター 淡河恵津世

実施上の注意点（放射線診断医から）

相良病院 放射線科 戸崎 光宏

実施上の注意点（病理医から）

国立がん研究センター中央病院 病理診断科 吉田 正行

RFAを新しく始めて

大阪国際がんセンター 乳腺・内分泌外科 奥野 潤

ラジオ波焼灼療法の早期乳癌への適応拡大が2023年7月7日に薬事承認され、同年12月1日に保険収載された。使用目的は乳腺腫瘍（腫瘍径1.5cm以下の単発、触診及び画像診断による腋窩リンパ節転移及び遠隔転移を認めない限局性早期乳癌）に対する治療を目的とした凝固及び焼灼となった。薬事承認の承認条件として、「ラジオ波焼灼システムによる治療に関連する十分な知識及び経験を有する医師が、本品の使用方法に関する技能や手技に伴う合併症の知識を十分に習得した上で、治療に係る体制が整った医療機関において本品を用いるよう、関連学会との協力により作成された適正使用指針周知、講習の実施等、必要な措置を講ずること。」とされた。日本乳癌学会ではラジオ波焼灼療法検討ワーキングを設置し、保険収載に向けた準備を実施したので報告する。

委員会企画 診療ガイドライン委員会

10:10-11:10

2022年版Web改訂と患者さん向け診療ガイドラインの要点

座長：山本 豊（熊本大学病院 乳腺・内分泌外科）
山内智香子（滋賀県立総合病院 放射線治療科）

1. Web改訂の要点

薬物療法

埼玉県立がんセンター 乳腺腫瘍内科 永井 成勲

外科療法

がん研究会有明病院 乳腺センター 坂井 威彦

放射線療法

京都大学 医学部 放射線腫瘍学・画像応用治療学 吉村 通央

疫学・予防

山形大学医学部 外科学第一講座 河合 賢朗

検診・画像診断

獨協医科大学埼玉医療センター 放射線科 久保田一徳

病理診断

東邦大学 医学部 病院病理学講座 本間 尚子

2. 患者さんのための乳がん診療ガイドライン2023年版の要点

国立病院機構 九州がんセンター 乳腺科 徳永えり子

3. アンケート結果

名古屋市立大学大学院医学研究科 乳腺外科学分野 遠山 竜也

乳癌診療ガイドラインは2022年版発刊以降2度のWeb改訂を行った。また、その2022年版を基に患者さんのための乳がん診療ガイドライン2023年版を作成し、発刊した。本企画では、2回のWeb改訂の要点と以前のものと大きく構成を変更した患者さんのための乳がん診療ガイドライン2023年版の要点について解説する。さらに2023年末に実施した2022年版に対する会員向けアンケートの結果についても概説し、次回2026年版の作成に反映する予定である。

委員会企画 専門医制度委員会、認定委員会、地方活性化委員会 合同委員会

13:10-14:10

新専門医制度・新認定制度の進捗状況と今後について

座長兼演者：石田 孝宣（専門医制度委員会 委員長：東北大学大学院医学系研究科 乳腺・内分泌外科学分野）

増田 慎三（認定委員会 委員長：京都大学大学院医学研究科 乳腺外科）

石川 孝（地方活性化委員会 委員長：東京医科大学 乳腺科学分野）

今年度も、専門医制度・認定・地方創生合同委員会報告を開催させていただきます。専門医制度委員会からは、新専門医制度の進捗状況、および乳腺外科専門医の認定状況について報告するとともに、機構専門医制度と乳癌学会専門医制度の今後の方向性についても議論されている内容をお伝えいたします。

認定委員会は、施設ならびに個人資格についての審査認定作業を担っています。機構による新専門医制度への移行に伴い、日本乳癌学会は、今年度から新認定医・新認定施設制度を開始しました。その基盤設計を担当した、地方創生合同委員会とともに、制度の紹介と今後の展望を議論できればと思います。

地方活性化委員会は委員数を増やして、新認定医・新認定施設の状況や各地方会の役割について議論してきました。本委員会の意見をまとめて専門医制度委員会・認定委員会に上げることによって、地域の意見を学会運営に反映したいと考えて活動してきました。これまでの経緯をご報告したいと思います。

委員会企画 予防・検診関連委員会

15:30-16:45

PPV3の意義と普及のための啓発活動への提言

座長：石田 孝宣（東北大学大学院医学系研究科 乳腺・内分泌外科学分野）

植松 孝悦（静岡がんセンター 乳腺画像診断科）

委員会-予防・検診-1

診断カテゴリーの考え方と具体例

獨協医科大学 埼玉医療センター 放射線科 久保田一徳

聖路加国際病院 放射線科 角田 博子

委員会-予防・検診-2

『検診カテゴリーと診断カテゴリーに基づく乳がん検診精検報告書作成マニュアル』に準じた精密検査の現状

神戸市立西神戸医療センター 乳腺外科 川西 佳奈

委員会-予防・検診-3

PPV3により各施設の診断精度向上を目指すための岡山県精密検査依頼・報告書/初年度結果から読み解けること

川崎医科大学総合医療センター 外科・川崎医科大学 総合外科学／

岡山県生活習慣病検診等管理指導協議会 乳がん部会 中島 一毅

総合討論

パネリスト：

獨協医科大学埼玉医療センター 放射線科 久保田一徳

聖路加国際病院 放射線科 角田 博子

神戸市立西神戸医療センター 乳腺外科 川西 佳奈

川崎医科大学総合医療センター 外科・川崎医科大学 総合外科学／

岡山県生活習慣病検診等管理指導協議会 乳がん部会 中島 一毅

スペシャルコメンテーター：

シカゴ大学医学部 放射線科 阿部 裕之

第6会場 仙台国際センター展示棟 1F 会議室2

厳選口演1

EX01

8:20-9:35

手術1

座長：川端 英孝（虎の門病院 乳腺内分泌外科）
喜島 祐子（藤田医科大学 乳腺外科）

EX01-1

一次乳房再建における有害事象の危険因子について多施設共同研究（日本乳癌学会班研究 枝園班）

聖マリアンナ医科大学 乳腺・内分泌外科学／川崎市立多摩病院 乳腺・内分泌外科／日本乳癌学会班研究（枝園班） 志茂 彩華

EX01-2

Suture Scaffold法による温存乳房術後の組織変化と柔軟性に関する前向き観察研究

博愛会 相良病院 乳腺・甲状腺外科 満枝 怜子

EX01-3

Cost versus benefit（費用対効果）を考慮した小切開・再現性の高いオンコプラスチックサージェリー

野崎徳洲会病院 乳腺外科 中嶋 啓雄

EX01-4

経腋窩乳腺内視鏡手術における乳腺切離範囲と整容性の工夫

千葉徳洲会病院 乳腺外科／山王病院 乳腺外科／日本医科大学 乳腺外科 山下 浩二

EX01-5

術前化学療法後一次乳房再建症例における乳癌関連死亡への予後予測因子 ー日本乳癌学会班研究（枝園班）

東京慈恵会医科大学 乳腺・内分泌外科／日本乳癌学会班研究（枝園班） 野木 裕子

EX01-6

乳房温存術の限界を追求する～仰臥位MRIによる切除範囲決定とOPBCS～

千葉大学 臓器制御外科 藤本 浩司

厳選口演2

EX02

10:10-11:25

薬物療法1

座長：中山 貴寛（大阪国際がんセンター 乳腺内分泌外科）
渡邊純一郎（順天堂大学大学院医学研究科 乳腺腫瘍学）

EX02-1

Treatment patterns and clinical outcomes in metastatic TNBC: Japanese claims database analysis

ギリアド・サイエンシズ株式会社 メディカルアフェアーズ本部 記村 貴之

EX02-2

Risk factors for early recurrence in HR-positive, HER2 negative early breast cancer: WJOG15721B

国立がん研究センター東病院 乳腺外科 綿貫瑠璃奈

EX02-3

A phase III trial comparing T-DM1 with HPD in older patients with metastatic HER2+ breast cancer

国立国際医療研究センター病院 乳腺・腫瘍内科 下村 昭彦

EX02-4

ホルモン受容体陽性HER2陰性乳癌に対するmonarchEおよびPOTENT試験の適格性の有無と予後の関連

名古屋市立大学大学院医学研究科 乳腺外科学分野 磯谷 彩夏

EX02-5

ER陽性、HER2陰性、腋窩リンパ節転移4個未満の乳癌患者457例によるOncotype DXを省略するノモグラムの開発

虎の門病院 乳腺内分泌外科 柴田 章雄

EX02-6

HER2陽性乳癌に対する周術期至適治療についての検討

船橋市立医療センター 乳腺外科 松崎 弘志

乳癌チーム医療看護師制度創設に向けて

座長：明石 定子（東京女子医科大学 医学部 外科学講座 乳腺外科学分野）
渡邊 知映（昭和大学保健医療学部 看護学科）

チーム医療看護師のニーズと期待：医師の立場から

東邦大学医療センター大森病院 乳腺・内分泌外科 緒方 秀昭

チーム医療看護師のニーズと期待：乳がん看護認定看護師の立場から

東北大学病院 看護部 金澤麻衣子

チーム医療看護師制度の概要

昭和大学保健医療学部 看護学科 渡邊 知映

全体討議

パネリスト：東邦大学医療センター大森病院 乳腺・内分泌外科 緒方 秀昭
東北大学病院 看護部 金澤麻衣子
浜松医療センター 薬剤科 宮本 康敬

チーム医療推進委員会のミッションは、乳癌診療において多職種によるチーム医療をより推進し、多様な患者のニーズに対応するとともに、チームメンバーの満足度も高め、乳癌診療の質の向上を目指すことである。本委員会では、乳がんチーム医療における看護の質向上を目指しチーム医療看護師認定制度を計画している。本企画では、乳癌チーム医療においてメディカルスタッフに求められるコンピテンシーについて各職種の立場から検討したい。

委員会企画 総務委員会（臨床研究推進小委員会）

薬剤開発への患者参画を目指して ～患者に寄り添う薬剤開発～

座長：鶴谷 純司（昭和大学 先端がん治療研究所）
山下 年成（神奈川県立がんセンター 乳腺外科）

新薬の承認プロセスと現状（トラスツマブデルクステカン、カピパセルチブ）

独立行政法人医薬品医療機器総合機構 新薬審査第5部 庄司奈緒子

PPIに関する取り組み：全国がん患者連合の理事として

一般社団法人CSRプロジェクト 桜井なおみ

臨床研究へ患者参画促進の活動について

岡山大学病院 乳腺・内分泌外科 枝園 忠彦

パネルディスカッション

パネリスト：独立行政法人医薬品医療機器総合機構 新薬審査第5部 庄司奈緒子
一般社団法人CSRプロジェクト 桜井なおみ
岡山大学病院 乳腺・内分泌外科 枝園 忠彦
第一三共株式会社 関口 勝

要乳癌診療におけるがん薬物療法の役割は大きく、近年の薬剤開発に伴い予後の改善が報告されている。一方、多岐にわたる副作用や治療費の増大など負の側面が患者や家族に負担を強いており、患者本位の治療薬開発が求められている。さらに、医療側も臨床試験に伴う業務の煩雑さ、日常診療の多忙もあり治療薬開発が進まない状況もある。患者の立場に立った薬剤開発を推進するためにも、患者団体、製薬業界、PMDA、アカデミアが率直に意見交換できる場が必要であり、そのために本シンポジウムを企画した。近年承認された新薬の承認プロセスをPMDAの技官にわかりやすく解説頂く。また、患者団体代表による臨床試験や治験への参加の取り組みについて、アカデミアからは患者参画を促進するための活動について紹介いただくとともに、製薬企業の立場からの意見も交えながら、参加者とともに、“患者に寄り添う薬剤開発”を目指した課題解決について討論を深めたい。

第7会場 仙台国際センター展示棟 1F 会議室3

厳選口演3 EXO3 8:20-9:35

放射線診断

座長：白岩 美咲（独立行政法人国立病院機構 姫路医療センター 放射線診断科）
鈴木 昭彦（東北医科薬科大学）

EXO3-1 乳腺造影USを用いた腫瘍浸潤リンパ球予測スコアリングモデルの有用性に関する探索的試験：AppTIL study
聖路加国際病院 乳腺外科／広島大学病院 乳腺外科 木村 優里

EXO3-2 乳癌検出の新規蛍光診断薬の臨床応用（乳腺断端診断）に向けた臨床性能試験について
うえお乳腺外科 乳腺外科 上尾 裕紀

EXO3-3 心毒性薬剤使用中の乳癌患者におけるGlobal longitudinal strainを用いた収縮能低下早期発見の試み（第2報）
独立行政法人地域医療機能推進機構大阪病院 乳腺内分泌外科 大谷 陽子

EXO3-4 乳がん初発症例におけるDWIBSを用いた病期診断の有用性について
伊賀市立上野総合市民病院 外科、乳腺外科 毛利 智美

EXO3-5 1.5T MRI装置におけるUltrafastダイナミック乳房造影MRI検査の有効性の検討
聖マリアンナ医科大学附属研究所プレスト&イメージング先端医療センター附属クリニック 画像 後藤 由香

EXO3-6 原発性トリプルネガティブ乳癌における治療開始前画像を用いたPD-L1発現予測
東京女子医科大学 乳腺外科 塚田 弘子

厳選口演4 EXO4 10:10-11:25

病理診断

座長：堀井 理絵（横浜市立大学附属市民総合医療センター 病理診断科）
前田 一郎（北里大学医学部 病理学）

EXO4-1 トリプルネガティブ乳癌 原発巣・転移巣におけるPD-L1発現の検討
埼玉県立がんセンター 乳腺外科／大宮共立病院 外科 平方 智子

EXO4-2 Click-to-sense法を用いた乳癌の乳腺切除断端の新たな術中迅速診断法の検討と多施設共同臨床試験
大阪大学大学院医学系研究科 乳腺内分泌外科 波多野高明

EXO4-3 トリプルネガティブ乳癌におけるHER2低発現乳癌の臨床病理学的特徴の解明
昭和大学医学部 乳腺外科／昭和大学医学部 臨床病理診断科 加藤 倫子

EXO4-4 当院におけるUltraView pathway HER2（4B5）の新旧プロトコールにおける染色性の違いについての検討
熊本大学病院 乳腺・内分泌外科 錦戸佳南子

EXO4-5 Semi-dry dot-blot（SDB）法を用いた新規乳癌リンパ節転移診断キットに関する多施設共同臨床性能試験（再試験）
長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科 腫瘍外科 大坪 竜太

EXO4-6 ER低発現乳癌の臨床病理学的特徴と予後～ ER陽性乳癌におけるTILの意義～
市立貝塚病院 乳腺外科 大城 智弥

地域医療委員会と診療向上委員会からの活動報告

座長：宮良球一郎（宮良クリニック）

地域医療委員会報告

地域医療・診療向上委員会 副委員長：相原病院 乳腺科 相原 智彦

診療向上委員会報告 - 乳癌診療の質向上の取り組み -

地域医療・診療向上委員会 副委員長：相良病院 相良 安昭

【地域医療委員会報告】

地域医療委員会は2年前に設置された新しい委員会です。無床、有床診療所ならびに小規模病院の医師が日々感じている課題や問題点に光を当てて、乳癌学会が関与できる課題は学会に改善を働きかけてもらい、ひいては患者さんの医療環境を改善することを目的としています。まずはアンケートにより拾い上げた問題点の改善を乳癌学会に働きかけて一定の成果を得ています。本セッションでは、今までの取り組みと課題について、ご報告いたします。

【診療向上委員会報告】

診療向上委員会（旧QI委員会）では、NCD（National Clinical Database）内の診療データを用いて、各施設のQuality Indicator（医療の質指標、QI）の状況を施設にフィードバックしてきました。今セッションでは医療の質の評価方法や国内外のがん診療の質向上の取り組み事例を紹介し、診療向上委員会による国内施設の乳癌診療の質向上の取り組みについてご報告いたします。

評議員選挙改革の現状報告

座長兼演者：高橋 将人（北海道大学病院 乳腺外科）
 増田 慎三（京都大学大学院医学研究科 外科学講座 乳腺外科分野）
 原 文堅（愛知県がんセンター 乳腺科）

評議員立候補資格（定款施行細則第6条に規定）改訂

選挙および理事推薦での若手評議員数の目安について

質疑応答

乳癌罹患数は増加を続けており、医師の働き方改革などの問題が近年クローズアップされてきました。また新規薬剤の登場により診療科横断および多職種連携が今まで以上に重要になってきました。乳癌診療に関わる様々な問題に日本乳癌学会として対応するには、問題を討議する評議員の存在は大変重要であり、多様な人材を不公平感なく選出する評議員選挙制度は極めて重要であると考えます。

本年定時総会にて審議された評議員立候補資格の改訂および若手評議員数の目安について、その内容の詳細を会員の皆様に報告いたします。

第8会場 仙台国際センター展示棟 1F 会議室4

NCD乳癌登録を利用した研究；研究の中間報告

座長：佐治 重衡（福島県立医科大学 医学部 腫瘍内科学講座）
 新倉 直樹（東海大学医学部 乳腺・腫瘍科学）

1. 2021年度研究課題：節目報告

慶應義塾大学医学部 一般・消化器外科 永山 愛子
 兵庫県立尼崎総合医療センター 乳腺外科 太治 智愛

2. 2022年度研究課題：進捗報告

がん・感染症センター 都立駒込病院 外科（乳腺） 神尾 英則
 横浜市立大学附属市民総合医療センター 乳腺・甲状腺外科 成井 一隆
 大阪医科薬科大学 乳腺・内分泌外科 坂根 純奈

NCD乳癌登録データを利用した研究として、2024年に3年目を迎える2021年度研究課題の節目報告と、2年目である2022年度研究課題の進捗報告を本セッションで行っていただけます。会員の皆様に研究成果をご報告したいと思います。

第9会場 東北大学百周年記念会館 2F ホール

シンポジウム6 SY6

8:20-9:50

革新的乳癌薬物療法 Next Step

座長：戸井 雅和（がん・感染症センター 都立駒込病院）
佐治 重衡（福島県立医科大学 医学部 腫瘍内科学講座）

SY6-1 乳がんにおける新薬開発

がん研究会有明病院 先端医療開発科 古川 孝広

SY6-2 乳がん領域の薬物療法開発

国立がん研究センター中央病院 腫瘍内科 米盛 勸

SY6-3 乳がん診療におけるFGFR阻害剤の可能性

昭和大学 外科学講座乳癌外科学部門/昭和大学医学部 臨床病理診断学講座 増田 紘子

SY6-4 乳がん治療におけるCGP検査とその後の治療選択肢

国立がん研究センター中央病院 腫瘍内科 下井 辰徳

SY6-5 Precision Oncologyにおける抗体薬物複合体の現状と今後の課題

国立がん研究センター中央病院 先端医療科 小山 隆文

SY6-6 乳癌治療における抗TROP2抗体薬物複合体の現状と今後

愛知県がんセンター 乳腺科 服部 正也

シンポジウム7 SY7

10:10-11:40

乳癌周術期治療の最適化

座長：宮良球一郎（宮良クリニック）
相原 智彦（相原病院 乳腺科）

SY7-1 綺麗事でない真のwin-winの病院-クリニック連携とは？ -アヘマシクリブ、S-1投与を中心に考える-

大谷しょういちろう乳腺クリニック 乳腺外科 大谷彰一郎

SY7-2 乳癌周術期治療における基幹病院・クリニック間の新たな連携

富山大学学術研究部医学系 消化器・腫瘍・総合外科 松井 恒志

SY7-3 周術期薬物療法における薬剤師の役割

浜松医療センター 薬剤科 宮本 康敬

SY7-4 当院における乳癌周術期薬物療法の最適化への取り組み～認定看護師の立場から～

国立病院機構 千葉医療センター 看護部 比気 真弓

SY7-5 放射線腫瘍医からみた周術期放射線治療の最適化

市立四日市病院 放射線科 佐貫 直子

教育セミナー1（診断編） EDS1

14:00-15:00

乳癌領域における画像診断最新情報

司会：白岩 美咲（姫路医療センター 放射線診断科）
澤木 正孝（愛知県がんセンター 乳腺科）

EDS1-1 乳房部分切除術時の適切な切除範囲の決定に必要な画像診断（MRI, US, PET等の最新情報）

獨協医科大学埼玉医療センター 放射線科 久保田一徳

EDS1-2 乳房トモシンセシスの最新情報と実地臨床への応用

国立病院機構 高崎総合医療センター 乳腺・内分泌外科 鯉淵 幸生

教育セミナー2 (治療編) EDS2

15:30-16:30

腋窩・領域リンパ節のマネジメント

司会：山内智香子 (滋賀県立総合病院 放射線治療科)
 澤木 正孝 (愛知県がんセンター 乳腺科)

EDS2-1

術前化学療法を行う症例の腋窩リンパ節の扱い-TAS手技の実際を含めて-

秋田大学医学部附属病院 乳腺・内分泌外科 寺田かおり

EDS2-2

領域リンパ節に対する適切な放射線療法-腋窩マネジメントの観点から-

市立四日市病院 放射線科 佐貫 直子

第10会場 東北大学百周年記念会館 2F 会議室

厳選口演5

EX05

8:20-9:35

遺伝性乳癌

座長：武井 寛幸 (日本医科大学付属病院 乳腺科)
 相良 安昭 (社会医療法人博愛会 相良病院 乳腺甲状腺外科)

EX05-1

BRCA1/2 病的バリエント保持者の乳癌 ～病理学的特徴およびMMG・US画像の特徴～

医療法人英仁会 大阪プレストクリニック 医療技術部 山西 昌子

EX05-2

乳腺クリニックにおけるHBOC診療連携の試み

堀メディカルクリニック 乳腺外科/東京都立駒込病院 乳腺外科 堀 文子

EX05-3

当院でのBRCA病的バリエントを有する乳癌患者に対するリスク低減手術実施状況とその臨床的背景の解析

広島大学病院 乳腺外科/広島大学病院 遺伝子診療科 網岡 愛

EX05-4

日本人BRCA1/2病的バリエント保持者のサーベイランスによる新規病変の検出に関する検討

昭和大学医学部 外科学講座乳腺外科学部門 垂野 香苗

EX05-5

周術期BRCA遺伝子検査の目的に関する検討

関西医科大学附属病院 乳腺外科 松井千亜希

EX05-6

HBOC診療に関する実態調査：第1報

筑波大学 医学医療系 乳腺内分泌外科/第28回 日本乳癌学会班研究 坂東 裕子

厳選口演6

EX06

10:10-11:25

遺伝子パネル

座長：杉本 健樹 (社会医療法人近森会 近森病院 乳腺センター)
 直居 靖人 (京都府立医科大学 内分泌・乳腺外科)

EX06-1

血中DNA Palindrome配列発現解析による乳癌早期発見法の開発-血漿からのcfDNA (cell-free DNA) 抽出を中心に-

順天堂大学医学部附属浦安病院 乳腺・内分泌外科/ Department of Surgery, Cedars-Sinai Medical Center 猪狩 史江

EX06-2

デジタルPCRを用いた乳癌患者の血漿遊離核酸モニタリングの有用性

名古屋徳洲会総合病院 乳腺外科/札幌東徳洲会病院医学研究所 ゲノム診断研究部 吉本 信保

EX06-3

がんゲノム医療中核拠点病院におけるがん遺伝子パネル検査による二次的所見への対応の実際

東京大学大学院医学系研究科 乳腺内分泌外科学 佐藤 綾花

- EX06-4 トリプルネガティブ乳癌における変異シグネチャーと遺伝子バリエーションとの関連
新潟大学大学院医歯学総合研究科 消化器・一般外科学分野 土田 純子
- EX06-5 血中細胞外小胞の脂質プロファイリングによる乳がんのリキッドバイオプシーの可能性
京都大学大学院医学研究科 乳腺外科 川島 雅央
- EX06-6 当院で施行したFoundationOne® CDx109例の採取検体（原発巣または転移巣）に着目した後方視的研究
九州大学大学院 臨床腫瘍外科 佐藤 瑠

厳選ポスター会場 仙台国際センター展示棟 1F 会議室1

厳選ポスター1 EXP1 15:00-15:30

基礎研究1

座長：永橋 昌幸（兵庫医科大学 乳腺・内分泌外科）

- EXP1-1 患者由来オルガノイド移植マウスを用いた転移性乳がんの病態解明の試み
がん研究会がん研究所 がんエピゲノムプロジェクト/杏林大学医学部附属病院 乳腺外科 土屋 あい
- EXP1-2 乳癌オルガノイドと患者由来リンパ管内皮細胞の相互作用解析
がん研究会 NEXT-Gankenプログラム 家里明日美
- EXP1-3 血流を標的とする新たな治療法の開発
大阪大学大学院医学系研究科 乳腺・内分泌外科 下田 雅史
- EXP1-4 リンパ節転移陽性トリプルネガティブ乳癌におけるCD8陽性腫瘍浸潤リンパ球の意義
東京医科大学病院 乳腺科 上中奈津希
- EXP1-5 ER陽性HER2陰性乳癌の針生検検体を用いたセンチネルリンパ節転移関連microRNAの同定
大阪大学大学院医学系研究科 乳腺内分泌外科 原 恵梨

厳選ポスター2 EXP2 15:00-15:30

検診・予防

座長：大貫 幸二（宮城県立がんセンター）

- EXP2-1 MMG/US同時併用検診は乳癌死亡率を改善させる可能性がある—18年間延75792人の検診成績の検討から—
たけべ乳腺外科クリニック 乳腺外科 武部 晃司
- EXP2-2 TILs US scoreと針生検LPBCによるpCR予測精度の評価
広島大学病院 乳腺外科 重松 英朗
- EXP2-3 トリプルネガティブ乳癌におけるセンチネルリンパ節転移診断及び治療を目的とした新規トレーサーの開発
大阪大学大学院医学系研究科 乳腺・内分泌外科 臼井 健
- EXP2-4 石灰化病変に対するマンモグラフィガイド下吸引式乳腺組織生検：モダリティ別PPV3からみるMRIの付加価値
社会医療法人神鋼記念会 神鋼記念病院 乳腺科 結縁 幸子
- EXP2-5 MRI-detected lesionに対するMRI/超音波フュージョンガイド下吸引式組織生検の中期成績
静岡がんセンター 乳腺画像診断科 中島 一彰

厳選ポスター3 EXP3

15:00-15:40

バイオマーカー1

座長：山下 奈真（がん研究会有明病院）

- EXP3-1 ER陽性HER2陰性転移・再発乳癌におけるNOLUSの臨床的意義の検討
国立病院機構 九州がんセンター 乳腺科 田尻和歌子
- EXP3-2 腫瘍浸潤リンパ球と末梢血サイトカイン、ケモカインの相関の検討
兵庫医科大学病院 乳腺内分泌外科 藤本由希枝
- EXP3-3 乳癌のエリブリン耐性機序におけるインターロイキン-6の関与に関する研究
兵庫医科大学病院 乳腺・内分泌外科 服部 彬
- EXP3-4 Oncotype DX再発スコア予測におけるPET/MRIを用いた乳房SUV max値の有用性の検討
相良病院 放射線診断科 佐々木道郎
- EXP3-5 血清KL-6の測定は、トラスツズマブデルクステカン投与による間質性肺炎の予測に有用か
国立がん研究センター中央病院 腫瘍内科 大西 舞
- EXP3-6 エストロゲン受容体陰性乳癌における予後良好因子についての検討
東北大学大学院医学系研究科 乳腺・内分泌外科学分野 江幡 明子

厳選ポスター4 EXP4

15:00-15:30

薬物療法1

座長：長谷川善枝（八戸市立市民病院）

- EXP4-1 ホルモン受容体陽性HER2陰性乳癌における術前化学療法の効果の検討
帝京大学医学部 外科 鳴瀬 祥
- EXP4-2 術前化学療法を施行し、pCRとなった症例における再発リスクに関する検討
大阪国際がんセンター 乳腺・内分泌外科 樋口 絢子
- EXP4-3 当院における術前化学療法の治療成績
静岡県立総合病院 乳腺外科 佐藤 祥子
- EXP4-4 当院におけるHER2陽性乳癌の治療成績
静岡県立静岡がんセンター 乳腺外科 林 友美
- EXP4-5 閉経前乳がん患者のCTIBLコホート研究
横浜市立大学附属市民総合医療センター 乳腺甲状腺外科 藤原 淑恵

厳選ポスター5 EXP5

15:00-15:40

チーム医療

座長：木川雄一郎（関西医科大学 乳腺外科講座）

- EXP5-1 看護師・看護管理者におけるHBOC診療実態調査：第1報
東北大学病院 看護部 金澤麻衣子
- EXP5-2 地域で担うOncology, 13年目を迎えたがん地域連携パスの現状と今後
岐阜大学医学部附属病院 乳腺外科 二村 学
- EXP5-3 化学療法センターで初回治療を受ける乳癌患者の栄養学的問題点
東北大学病院 栄養管理室 佐々木まなみ

EXP5-4	若年乳癌患者の生殖機能温存に関する実態調査と院内チームの関わり	国立病院機構九州がんセンター 乳腺科	厚井裕三子
EXP5-5	腋窩郭清後の患側上肢での採血は禁忌か？	大阪市立総合医療センター 乳腺外科	小川 佳成
EXP5-6	ER低発現乳癌に関する後方視的解析	横浜市立大学附属病院 乳腺外科	山田 顕光

ポスター会場1 仙台国際センター展示棟 1F 展示室

ポスターディスカッション1 PD1 14:30-15:00

基礎研究1

座長：谷岡 真樹（岡山大学医歯薬学域・AI人材養成産学協働プロジェクト／乳腺・内分泌外科）

PD1-1	ER陽性乳がんにおいてSET Binding Protein1（SETBP1）はがん進展を抑制する	九州大学病院別府病院 外科	安東 由貴
PD1-2	Interrogating the Efficacy of LHRHa in ER-Low, HER2-Negative Breast Cancer	千葉大学 医学部 臓器制御外科	高田 護
PD1-3	患者検体を用いたシングルセル解析でみえたエストロゲン受容体低発現乳癌の生物学的特徴	公益財団法人がん研究会がん研究所 NEXT-Ganken Program	尾辻 和尊
PD1-4	miR-181a/STING経路によるトリプルネガティブ乳癌におけるPARP阻害剤耐性の獲得機構	慶應義塾大学医学部 一般・消化器外科 / Department of Translational Molecular Medicine, Saint John's Cancer Institute	横江 隆道
PD1-5	乳癌線維芽細胞マーカーであるNR2F1の乳癌微小環境における発現状況	東京医科大学病院 乳腺科	呉 蓉裕

ポスターディスカッション2 PD2 15:00-15:40

社会健康医学・医療コミュニケーション

座長：岩谷 胤生（岡山大学病院 乳腺・内分泌外科）

PD2-1	乳癌の診断が遅れた患者の行動経済学的特性	鹿児島大学 乳腺甲状腺外科	新田 吉陽
PD2-2	院内がん登録・DPCデータを用いた単施設における乳がん患者への緩和ケア実施状況の客観指標の検討	大阪医科薬科大学 乳腺・内分泌外科 / 大阪医科薬科大学 医学研究支援センター医療統計室	高島 祐子
PD2-3	乳癌治療における遺伝子検査の経済的負担の意識に関する研究	虎の門病院 臨床腫瘍科	田辺 裕子
PD2-4	乳癌薬物療法の副作用管理におけるDX化（PHRアプリ導入）の検討	横浜市立市民病院 乳腺外科 プレストセンター	嶋田 和博
PD2-5	乳癌診療におけるコミュニケーション支援システム活用に関する研究	がん研究会有明病院 看護部	竹内 愛
PD2-6	PRO-CTCAE™から開発した絵文字症状尺度のelectronic Patient-Reported Outcomes Monitoringでの妥当性検証	川崎医科大学 乳腺甲状腺外科学	常 梓

ポスターディスカッション3 PD3

15:40-16:20

薬物療法1

座長：川口 英俊（大谷しょういちろう乳腺クリニック）

PD3-1

当院における免疫チェックポイント阻害薬の使用経験

筑波大学附属病院 乳腺甲状腺内分泌外科／筑波大学 医学医療系 乳腺内分泌外科 大谷 光

PD3-2

パルボシクリブにおける、好中球減少リスク因子の解明と治療最適化に向けた臨床研究

大阪医科薬科大学附属病院 乳腺外科 富永 智

PD3-3

当院におけるPalbociclib投与症例の検討

横須賀共済病院 外科 鈴木 千穂

PD3-4

当院におけるHR陽性HER2陰性進行・再発乳癌患者に対するCDK4/6阻害薬使用状況の検討

東京慈恵会医科大学医学部 外科／東京慈恵会医科大学附属第三病院 外科 辻野 恵

PD3-5

当院における転移・再発乳癌、進行乳癌に対するCDK4/6阻害薬の使用症例の検討

慶應義塾大学医学部 一般・消化器外科 亀山 友恵

PD3-6

HER2陽性乳癌に対する抗HER療法と脳転移形式の変化についての検討

三菱京都病院 乳腺外科 多久和晴子

ポスター会場2 仙台国際センター展示棟 1F 展示室

ポスターディスカッション4 PD4

14:30-15:10

画像診断1

座長：五味 直哉（医療法人社団俊誠会 五味クリニック）

PD4-1

当院における宝塚市乳がん検診について－総合判定を行って－

こくふプレストクリニック 乳腺外科 国府 育央

PD4-2

薄い乳房に脂肪性の乳房はあるのか、乳房の構成の新評価を検討してみた

国立病院機構名古屋医療センター 放射線科／国立病院機構名古屋医療センター 乳腺外科 大岩 幹直

PD4-3

DBTと2Dマンモグラフィにおける腫瘍コントラスト値の定量的評価と診断精度向上の可能性

糸島医師会病院 放射線技術科 興梠 紀子

PD4-4

浸潤性小葉癌の臨界点を考える一検診発見困難例の考察一

独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター 乳腺科／独立行政法人国立病院機構 東名古屋病院 乳腺外科 森田 孝子

PD4-5

2Dマンモグラフィ Computer-Aided Detection使用の初期経験

東邦大学医療センター大橋病院 放射線部 佐藤 翔子

PD4-6

腋窩リンパ節の血流速度とRadiomicsによる乳癌のリンパ節転移予測

国際医療福祉大学医学部 乳腺外科 関根 速子

ポスターディスカッション5 PD5

15:10-15:40

外科治療1

座長：井口 雅史（金沢医科大学 乳腺・内分泌外科）

PD5-1

センチネルリンパ節生検の適応拡大と局所再発の検討

川口市立医療センター 乳腺外科 中野 聡子

- PD5-2 Medical Imaging Projection Systemを用いた蛍光法とRI法との併用法によるセンチネルリンパ節生検の検討
兵庫医科大学 乳腺・内分泌外科 西向 有沙
- PD5-3 Choosing Wisely: cN0高齢者におけるセンチネルリンパ節生検省略の妥当性
筑波大学附属病院 乳腺甲状腺内分泌外科 蒲原 玲南
- PD5-4 当院におけるセンチネルリンパ節生検の実際：センチネルリンパ節生検省略の可能性について
国立国際医療研究センター病院 乳腺内分泌外科 橋本 一樹
- PD5-5 2期的センチネルリンパ節生検の可否判断におけるICG蛍光法の有用性
大阪赤十字病院 乳腺外科 西本 舞

ポスターディスカッション6 PD6

15:40-16:25

チーム医療1

座長：板倉 正幸（島根大学医学部附属病院 乳腺内分泌外科）

- PD6-1 地方の大学病院における乳癌診療の地域連携に対する取り組みと成果
熊本大学病院 乳腺・内分泌外科 富口 麻衣
- PD6-2 脱毛予防（PAXMAN）を使用する化学療法における地域連携構築の取り組み
総合上飯田第一病院 乳腺外科 雄谷 純子
- PD6-3 当院における乳がん地域連携パスの現況について
せとかいどう花井クリニック 乳腺外科 花井 雅志
- PD6-4 病診連携によるバーンアウトしない働き方改革への取り組み
市立秋田総合病院 乳腺・内分泌外科 片寄 喜久
- PD6-5 地方での乳癌診療環境の改善を目指して一地域連携パス運用12年間と最近のMSW介入の後方視的解析
飯田市立病院 乳腺内分泌外科 伊藤 勅子
- PD6-6 乳癌診療における病薬連携の現状-見えてきた有用性と課題-
新潟市民病院 乳腺外科 利川 千絵
- PD6-7 治療プロセスにおける当院の乳がん看護外来の現状と課題
社会医療法人 愛生会 総合上飯田第一病院 看護部 前田 純

ポスター会場3 仙台国際センター展示棟 1F 展示室

ポスターディスカッション7 PD7

14:30-15:00

画像診断2

座長：菊池 真理（東邦大学医療センター大橋病院 放射線科）

- PD7-1 近赤外光6波長時間分解分光装置による乳癌症例の計測結果および補正の試み
浜松医科大学 医学部 附属病院 放射線診断科 芳澤 暢子
- PD7-2 乳房専用超音波CT試作2号機の患者アンケート結果～快適性・他検査との比較～
北海道大学病院 医療技術部 放射線部門/北海道大学病院 超音波センター 佐藤 恵美
- PD7-3 PET-MRIを用いた術前化学療法後の腋窩リンパ節転移予測
国立がん研究センター中央病院 乳腺外科 渡瀬智佳史

PD7-4 腋窩リンパ節のExtensive Nodal Involvement予測は可能か？

筑波大学附属病院 乳腺甲状腺内分泌外科 柳瀬友里菜

PD7-5 乳癌治療後の画像診断：多様な病態とその適切な理解

国立病院機構 九州医療センター 乳腺センター・臨床研究センター 松林（名本）路花

ポスターディスカッション8 PD8

15:00-15:40

オンコプラスチックサージャリー1

座長：藤本 浩司（千葉大学 臓器制御外科）

PD8-1 演題取り下げ

PD8-2 乳房部分切除術後のSubdermal Rotation Flap乳房再建術の開発

京都府立医科大学 内分泌・乳腺外科 井口英理佳

PD8-3 整容性を考慮した乳癌手術の工夫

国立病院機構 埼玉病院 乳腺センター 小西寿一郎

PD8-4 乳房全切除，一次乳房再建症例の術式別予後の検討－多施設共同後ろ向き観察研究－

県立広島病院 消化器・乳腺外科 尾崎 慎治

PD8-5 乳房インプラント再建後における3次再建症例の検討

近畿大学 医学部 形成外科 富田 興一

PD8-6 培養脂肪幹細胞付加脂肪注入による乳房再建58症例の経験

Lala プレスト・リコンストラクション・クリニック横浜 形成外科/富山大学 形成再建外科・美容外科/
青葉病院 三軒茶屋プレストセンター 形成外科 武藤 真由

ポスターディスカッション9 PD9

15:40-16:10

特定の患者、病態別診療1

座長：伊藤 亜樹（秋田赤十字病院 乳腺外科）

PD9-1 AYA世代乳癌における挙児希望による術後内分泌療法中断の安全性

帝京大学 医学部 外科 山田 美紀

PD9-2 当院におけるAYA世代乳癌の特徴

群馬大学医学部附属病院 乳腺・内分泌外科 田邊 恵子

PD9-3 CDK4/6阻害剤における有害事象とCARGスコアについての検討

徳島大学大学院 胸部・内分泌・腫瘍外科学 井上 寛章

PD9-4 高齢乳癌患者における化学療法毒性予測ツールの有用性

静岡県立総合病院 乳腺外科 今田 紗江

PD9-5 脆弱な高齢乳癌患者の周術期化学療法におけるgeriatric assessment (GA) の有用性

市立伊丹病院 乳腺外科 三嶋千恵子

ポスター会場4 仙台国際センター展示棟 1F 展示室

ポスターディスカッション10

PD10

14:30-15:15

バイオマーカー1

座長：笹田 伸介（広島大学病院 乳腺外科）

PD10-1

HER2低発現乳癌の臨床病理学的特徴と予後

帝京大学 外科 佐藤 綾奈

PD10-2

進行乳癌に対するエリブリン及びパクリタキセル+ペバシズマブ治療における末梢血中の細胞分画と治療成績

兵庫医科大学病院 乳腺・内分泌外科 樋口 智子

PD10-3

ホルモン受容体陽性HER2陰性乳癌術後補助療法決定にOncotypeDxを施行した症例の検討

三井記念病院 乳腺内分泌外科 飯田 瑞希

PD10-4

FOXA1体細胞変異の早期乳癌における予後への影響

名古屋市立大学大学院 医学研究科 乳腺外科学分野 森 万希子

PD10-5

浸潤性乳管癌間質におけるCD73発現の意義

福岡大学医学部 呼吸器・乳腺内分泌・小児外科 田中 益美

PD10-6

治療中乳癌の予後予測と好中球・リンパ球比（NLR）及びリンパ球絶対数（ALC）変化との関連性

高槻赤十字病院 乳腺外科 小林 稔弘

PD10-7

HER2-low/zero乳癌の臨床病理学的因子と予後

名古屋市立大学大学院医学研究科 乳腺外科学分野 丹羽 由香

ポスターディスカッション11

PD11

15:15-15:55

薬物療法2

座長：井上 賢一（済生会 内牧クリニック）

PD11-1

術前化学療法non-pCR症例における腫瘍縮小率と長期予後との関連

千葉大学 臓器制御外科 長嶋 健

PD11-2

乳癌NAC後の効果判定と腫瘍進展範囲の評価についての検討

鹿児島大学病院 乳腺甲状腺外科 江口 裕可

PD11-3

Accumulating CD56+ CD16- NK cells improve response to preoperative chemotherapy in breast cancer

広島マーククリニック 乳腺外科 金 隆史

PD11-4

アブラキサンを用いた乳癌術前化学療法における好中球リンパ球比と病理学的効果および予後予測効果との関連

市立四日市病院 乳腺外科 豊田 千裕

PD11-5

再発高リスクの早期トリプルネガティブ乳癌患者に対するpembrolizumab併用化学療法の治療経験

三重大学医学部附属病院 乳腺センター 中村 佳帆

PD11-6

リンパ節転移陽性乳癌に対する術前化学療法後の腋窩リンパ節郭清省略の検討

東京医科大学病院八王子医療センター 乳腺科/東京医科大学病院 乳腺科/東京医科大学茨城医療センター 乳腺科 石井海香子

ポスターディスカッション12 PD12

15:55-16:25

サポートケア1

座長：岩熊 伸高（国立病院機構 九州医療センター 乳腺外科）

PD12-1 周術期タキサン系薬剤によるCIPNに対するミロガバリンの有効性

群馬大学 乳腺・内分泌外科 藤井 孝明

PD12-2 乳癌に対する周術期化学療法での頭皮冷却装置（PAXMAN）の使用経験

静岡赤十字病院 外科 菊池 雅之

PD12-3 乳癌化学療法における頭皮冷却による脱毛抑制効果のアンケート調査

日本医科大学付属病院 乳腺科 栗田 智子

PD12-4 PAXMAN頭皮冷却装置療法と頭蓋骨形による治療成績の検討

金沢医科大学 乳腺内分泌外科 羽場 祐介

PD12-5 就労世代の乳がん患者への療養・就労両立支援指導料算定の実態：JMDC Claims Databaseによる分析

大阪医科薬科大学 医学研究支援センター 医療統計室／一般社団法人がんライフアドバイザー協会 川崎 由華

ポスター会場5 仙台国際センター展示棟 1F 展示室

ポスターディスカッション13 PD13

14:30-15:10

遺伝子パネル・遺伝性乳癌1

座長：阪口 晃一（京都府立医科大学 内分泌・乳腺外科）

PD13-1 当院でがん遺伝子パネル検査を施行した転移再発乳癌症例の検討

和歌山県立医科大学 外科学第一講座／公立那賀病院 乳腺呼吸器外科 川路 万理

PD13-2 転移再発乳癌に対する包括的ゲノムプロファイリング（CGP）検査の現状と課題

聖マリアンナ医科大学 乳腺・内分泌外科／
聖マリアンナ医科大学附属研究所プレスト&イメージング先端医療センター附属クリニック 乳腺外科 本吉 愛

PD13-3 乳癌患者327例の初回手術検体を用いた遺伝子パネル検査結果と臨床病理学的データの解析

東京医科歯科大学病院 乳腺外科 熊木 裕一

PD13-4 当科での遺伝子パネル検査の現状

秋田大学医学部附属病院 乳腺・内分泌外科 工藤 千晶

PD13-5 当科における乳癌遺伝子パネル検査の検討～治療に結びついた症例を中心に～

順天堂大学医学部附属浦安病院 乳腺・内分泌外科 藤田 知之

PD13-6 がんゲノムプロファイリングのコンパニオン診断機能を治療につなげるために～ TMB-High予測因子の検討～

広島大学病院 乳腺外科 平岡恵美子

ポスターディスカッション14 PD14

15:10-15:55

薬物療法3

座長：阿南 敬生（北九州市立医療センター 乳腺甲状腺外科）

PD14-1 Pembrolizumab21例の使用経験から見る効果予測因子推察とirAEマネジメントスキル向上への取り組み

大阪プレストクリニック 乳腺外科 井口 千景

- PD14-2 当院におけるKEYNOTE-522試験とKEYNOTE-355試験レジメンのirAEの発生頻度の検討
大阪大学大学院 医学系研究科 乳腺・内分泌外科学講座 菊守 香
- PD14-3 ホルモン受容体陽性HER2陰性乳癌の再発高リスク症例に対する治療戦略
大阪公立大学医学部 医学科 森崎 珠実
- PD14-4 当院でのmonarchE適格症例の予後とアベマシクリブ併用療法の検討
横浜市立市民病院 乳腺外科 門倉 俊明
- PD14-5 トリプルネガティブ乳癌でのHER2低発現における周術期のT-DXd使用の検討
九州大学病院 乳腺外科 落合百合菜
- PD14-6 当院でのトリプルネガティブ乳癌に対する周術期治療の効果の検討
滋賀県立総合病院 乳腺外科 田口 真凜
- PD14-7 乳癌周術期化学療法における治療を受けた歯周病と発熱性好中球減少症の関連 :後視的コホート研究
兵庫県立尼崎総合医療センター 乳腺外科 山口 あい

ポスターディスカッション15 PD15 15:55-16:35

ライフスタイル・働き方改革・教育

座長：田村 宜子（虎の門病院 乳腺・内分泌外科）

- PD15-1 タスクシフトとしての乳腺薬剤師外来の有用性
国立病院機構 仙台医療センター 薬剤部 鈴木 訓史
- PD15-2 乳腺外科医の働き方改革～子育て中の医師の力を活かす～
大阪大学大学院医学系研究科 乳腺内分泌外科学講座 増永 奈苗
- PD15-3 乳腺外科における働き方改革
京都府立医科大学 内分泌・乳腺外科 阪口 晃一
- PD15-4 MIRAY1:若手乳腺診療医の横断的ネットワーク形成、魅力的な乳腺診療医育成にむけて 無印良品コラボイベント
日本乳癌学会 MIRAY1 /がん研究会有明病院 乳腺センター外科 井上 有香
- PD15-5 車椅子上マンモグラフィ撮影における作業用キャストチェアを利用した撮影技師の身体的負担軽減に関する検討
国立病院機構 埼玉病院 放射線科 皆川 梓
- PD15-6 外科系医師の労働環境改善のための多機関共同アンケート調査
三重大学 医学部 乳腺外科 木本 真緒